

独立行政法人国立文化財機構(アソシエイトフェロー(多言語化対応(韓国語)))の公募について

東京国立博物館
平成30年12月14日

このたび当館では、職員(アソシエイトフェロー)を公募することになりました。
応募を希望する方は、写真を貼付した別紙履歴書ほか必要書類を送付してください。(持参不可)

1. 職種	東京国立博物館アソシエイトフェロー(多言語化対応(韓国語))
2. 採用予定人数	1名
3. 雇用期間	平成31年4月1日～平成34年3月31日(3年間)※前倒しの可能性あり
4. 分野	多言語化対応(韓国語)
5. 職務内容	①日本語により作成された文化財の解説にかかる韓国語への翻訳 ②翻訳業者が作成した翻訳内容の校正 ③その他多言語化対応(①及び②)に関連する業務 ④必要に応じて①～③以外の博物館における業務
6. 勤務様態	①勤務日 月～金 ②休日 土曜日・日曜日、国民の祝日、年末年始(12月29日～1月3日) ③勤務時間 始業9:00～終業17:00(1日7時間) 休憩時間 60分(12:00～13:00) ④休暇等 年次有給休暇有 ⑤その他休暇 夏季休暇・忌引等(有給) *超過勤務, 休日勤務等の可能性もあります。 *詳細は「独立行政法人国立文化財機構アソシエイトフェローの就業に関する規則」等によります。(独立行政法人国立文化財機構WEBページにてご覧いただけます。 URL: http://www.nich.go.jp/)
7. 給与等	①年俸(※②を含まない額です。)3,960,000円～ 年俸の12分の1の額を、毎月17日に支給します。 ②その他手当等(該当時に支給される手当) 通勤手当(月55,000円上限)、超過勤務手当、休日給、夜勤手当 ③保険等 雇用保険、健康保険・厚生年金加入 *詳細は「独立行政法人国立文化財機構アソシエイトフェローの就業に関する規則」等によります。(独立行政法人国立文化財機構WEBページにてご覧いただけます。 URL: http://www.nich.go.jp/)
8. 応募資格	応募資格は以下のとおりです。 ①韓国語を第一言語とする者または同等の語学力を有すること ②日本語での読み、書き、会話が支障なく行えること ③日本語能力試験N1(1級)を有すること ④大学において日本美術史・東洋美術史、日本史・東洋史、または日本学・考古学など日本の文化または歴史に関係する分野を専攻したことが望ましい ⑤外国籍の者は、日本の永住資格または日本国内における活動に制限のない在留資格を有すること(ただし、採用予定日から当機構の当該業務に従事することが可能な在留資格を取得できる場合は可。)
9. 選考方法	①第1次選考 書類選考を行います。 ②第2次選考 第1次選考合格者に対して、以下の試験を実施します。 平成31年1月30日(水)9:00～を予定しています。 ・筆記試験 小論文・語学試験(韓文和訳・和文韓訳) ・面接試験 *第2次選考の日時及び場所等の詳細については、第1次選考合格通知時に別途連絡します。
10. 採用予定者の決定及び発表	第1次選考及び第2次選考の結果を総合的に判断し、採用予定者を決定します。 <選考結果の通知について> 第1次選考結果:平成31年1月中旬以降に、 第1次選考合格者にのみ 通知します。 (履歴書記載の電話番号に下記担当よりご連絡いたします。) 第2次選考結果:平成31年2月初旬頃に、 第2次選考受験者全員に 文書もしくは電子メールで通知します。

11. 提出書類	<p>以下の書類をご提出ください。なお、書類はA 4片面印刷、クリップ止めにて提出してください。(冊子、ホチキス止め不可)。①、②は日本語で作成すること。</p> <p>①履歴書（様式1 PC作成可、氏名欄は自筆押印、写真貼付、A 4片面印刷。）</p> <p>②研究実績調書または翻訳実績調書（様式自由 PC作成可、A 4片面印刷。）</p> <p>③卒業（修了）証明書、もしくは卒業（修了）証書のコピーしたもの （大学学部以上の全て。外国語による場合は日本語訳を添付すること。）</p> <p>*ご提出いただきました書類は返却いたしません。また、ご記入・ご提出いただきました個人情報、当公募の管理・審査以外の目的に使用いたしません。（当法人の保有個人情報等管理規程に基づき厳正に管理いたします。）</p>
12. 応募方法等	<p>①応募締切 平成31年1月11日(金)午後5時必着</p> <p>*当選考案内は独立行政法人国文化財機構及び東京国立博物館 WEB ページからダウンロードが出来ます。 (URL : http://www.nich.go.jp/) (URL : http://www.tnm.jp/)</p> <p>*応募書類は、封筒に「アソシエイトフェロー(多言語化対応「韓国語」)応募書類在中」と朱書きし、送付(受領の確認できるもの)により提出してください。(持参不可)</p> <p>②提出先・問合せ先 独立行政法人国文化財機構本部事務局総務企画課人事担当 〒110-8712 東京都台東区上野公園13-9 TEL 03(3822)2438</p>

区分	年	月	資格等
資格	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	

現在の勤務先

ふりがな
名称
所在地 (〒 -) Tel () -
職種及び職務内容(具体的に)

自己紹介欄

志望動機・当機構勤務における抱負	
主要業績(研究実績または翻訳実績)	
※主要業績のみ記載。内容等詳細は別紙研究実績調書または翻訳実績調書に記載のこと。	
外国籍の方のみ記入してください(該当の□に☑を記入または具体的に記入願います) ・日本の永住資格の有無 有□ 無□ ・日本の在留資格の有無 有□ 無□ (有する資格の内容) ・上記以外(具体的に記入してください))	
語学 韓国語(1 2 3 4 5) 日本語(1 2 3 4 5)	他の外国語 英語(1 2 3 4 5) 中国語(1 2 3 4 5) その他(語)(1 2 3 4 5)
健康状態	趣味・スポーツ
どちらで、この度の公募をお知りになりましたか？ 該当の□に☑を記入してください。 <input type="checkbox"/> 機構・博物館のウェブサイト <input type="checkbox"/> JREC-IN(研究者人材データベース) <input type="checkbox"/> その他()	
その他	

提出書類について

①履歴書について

- (1) パソコンによる作成可とします。ただし氏名欄は自筆押印ください。なお、自筆の場合は、万年筆又はボールペン(黒色又は青色)で記入してください。
- (2) 年は元号で、数字はアラビア数字を用い、文字は楷書により正確に書いてください。
- (3) 写真の裏面には氏名を記入して、履歴書に貼付してください。
- (4) 職歴欄にはすべての職歴を記入し、非常勤の職の場合は週あたりの勤務時間数を明記してください。
- (5) 語学欄は下表を参考にして、本人の語学力に最も近いと思われる番号を○で囲んでください。

1(なし)	ほとんど学習したことがない。一切忘れてしまっている。
2(入門)	高校までの語学の授業や大学での第2外国語で履修したことはあるが、不得意で、以降ほとんど使用していない。 また、最近、学習を始めたばかりである。
3(初級)	外国へのお出張や旅行、又は、外国人の来訪の際など、必要に迫られれば、自分の身の回りの会話は努力して使っている。一応、ある程度定期的に自分で学習する努力をしている。
4(中級)	ある程度仕事上の必要があれば、資料を使って仕事の概要を説明できる。一応の電話等の対応ができる。相当期間にわたり、学習を継続してきている。
5(上級)	外国語での書簡を読んで、返事の下書きを書いたり、外国語による会議に出席して、その概要をまとめたりすることができる。

例 韓国語(1234⑤)

- (6) 韓国語検定、中国語検定、日本語検定、英語検定、TOEFL、TOEIC 等の語学検定を受験している場合には、資格取得の年月、試験の点数等を語学欄、他の外国語欄に記入すること。

例 英検準1級(H28) TOEFL450点(H28)

- (7) ボランティア経験等はその他欄に記入すること。
- (8) メールにより連絡・通知等をする場合も考えられるため、メールアドレスを持っている場合は、記入願います。

②研究実績調書または翻訳実績調書について

研究実績または翻訳実績を記載した調書を作成してください。(様式自由 PC作成可, A4片面印刷。)